

## 第3章 町内施設事業者や交通事業者等へのヒアリング調査

調査方法	●郵送による配布・回収
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者特性、事業者概要、公共交通についての現況や課題</li> <li>●公共交通に対するニーズや、利用者から受けた公共交通に関する要望</li> <li>●利用促進・利便性向上・経営改善などのために行っていること、今後計画していること、公共交通が連携して取り組めること、連携すべきと考えること</li> <li>●芝山町の公共交通に対する意見・要望や期待など</li> </ul>

### ■集客施設・交通事業者ヒアリング調査対象一覧

分類	施設名称
社会福祉施設	・芝山町社会福祉協議会
観光系団体	・芝山町観光協会 (エハラピーナツ、竹炭サークルかぐや姫、サテライト成田、 空の駅 風和里しばやま)
	・みどりと空のプロジェクト
観光施設	・道の駅 風和里しばやま
	・空の駅 風和里しばやま
	・成田空港温泉 空の湯
	・芝山仁王尊
	・航空科学博物館
	・芝山町立芝山古墳・はにわ博物館
	・サテライト成田
商業施設	・セイミヤ成田芝山店
	・ベイスシア成田芝山店
医療施設	・高根病院
交通事業者	・芝山鉄道
	・千葉交通
	・芝山交通
	・ジェイアールバス関東
	・成田空港交通
	・WILLER EXPRESS
	・京成タクシー成田
	・芝山タクシー

## (1) 集客施設事業者

### ■公共交通についての現況や課題、利用者から受けた公共交通に関する要望

<ul style="list-style-type: none"> <li>●自家用車利用が圧倒的に多い。免許返納後の生活に不安を感じる。(観光系団体)</li> <li>●施設への公共交通機関(鉄道・バス)によるアクセスがわかりづらい。(観光施設)</li> <li>●芝山千代田駅は区間料金が高く、交通系 IC カードが不可のため利用しづらい。鉄道とバスの接続があまり良くない。千葉・八街方面からのバス電車の利用が難しい。(観光系団体、観光施設)</li> <li>●休日に集客が多いが、休日は芝山ふれあいバスが運休していて不便である。(観光施設)</li> <li>●バス停まで遠い場合はバス停までの移動手段がなく、バスの利用も難しい。(観光系団体)</li> <li>●JR 成田駅行きのバス停がほしい。(医療施設)</li> <li>●芝山あいあいタクシーについて、シルバーカーや荷物の扱いが違うなど、不確定な情報が高齢者の間で飛び交っている。町とサービス提供者による協議の結果を利用基準として町民に公開すべきではないか。(社会福祉施設)</li> <li>●町外から芝山を訪れる知人や訪問者は、芝山あいあいタクシーを利用できないため、自ら芝山千代田駅まで送迎しなければならない。(観光系団体)</li> <li>●タクシーがつかまりづらい。(観光施設)</li> <li>●周辺施設との回遊性が十分でなく、集客力増が見込めない。(観光施設)</li> <li>●インバウンドや都心からの関係人口の流入増を見据えた整備が必要である。町の観光2拠点を結ぶと共に、横芝光町・山武市・多古町などへの広域なアクセスを用意することで芝山町の魅力が高まる。(観光系団体、観光施設)</li> <li>●芝山町は既存サービスで十分に対応できていると思う。(観光施設)</li> </ul>
---

### ■施設利用者の送迎サービスについて

送迎サービスは必要があると思うか。	
ある	<ul style="list-style-type: none"> <li>●車移動しない利用者のアクセス方法が少なく、送迎が必要となっている。交通手段は選択肢がある方が良い。(観光系団体)</li> <li>●町外からの観光客やインバウンド、また町民の利用増が期待できる。(観光施設)</li> <li>●公共交通機関の利用ができず、来館を断念したなどの声を聞く。(観光施設)</li> </ul>
ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●芝山ふれあいバスや芝山あいあいタクシーをもっと活用した方が良い。(観光施設)</li> <li>●既存のサービスで十分だと思う。利用者はほとんど自家用車で来場している。(観光施設)</li> <li>●掛ける費用に見合わない。(観光系団体)</li> </ul>
バスを活用した観光客向け周遊バスなどのサービスは必要があると思うか。	
ある	<ul style="list-style-type: none"> <li>●手軽に利用でき、色々な観光スポットにも気軽に立ち寄れる。(観光系団体)</li> <li>●恒常的に運行されることで、町内観光地への訪問者が確実に増えると思う。(観光系団体)</li> <li>●現時点では費用対効果が小さいが、状況次第ではインバウンド対応という観点からも必要である。(観光系団体)</li> <li>●スカイパーク芝山エリアや芝山仁王尊、はにわ博物館などの観光施設・商業施設を循環するバスを導入することで、町内での滞在や消費が期待できる。(観光施設)</li> </ul>
ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●インバウンドが盛んになれば必要になると思うが、現状では必要ないと思う。(観光施設)</li> </ul>

## ■公共交通が連携して取り組めること、連携すべきと考えること

- 近隣市町と連携し、連携市町外の利用料割増しや事業費の補助などを行うことはできないか。(社会福祉施設)
- 町の南北はシャトルバス、東西は循環バス、細部はあいあいタクシー、といったように相互に連携し、町民にとって便利な公共交通網になってほしい。(社会福祉施設)
- 町民への情報提供を行う。(社会福祉施設)
- 公共交通を利用した移動について、コーディネート窓口を設置してはどうか。(社会福祉施設)
- 他の医療機関などとの連携は難しいと考えている。また、料金徴収の問題などから、通院目的以外の人との混乗は難しいと考えている。(医療施設)

## ■芝山町の公共交通に対する意見・要望や期待など

- 運転できなくなった後の生活を想像・実感したことのない人の意見を基に計画を立てて、実効性はあるのか。公共交通の利用に関する情報をアウトリーチするなど、積極的な情報提供や啓発をすべきではないか。(社会福祉施設)
- 免許返納が進むなど車を運転できなくなる人が多くなれば、公共交通機関の役割はより大きくなる。現在は要望や利用者が少なくても、将来を見据えた交通網の整備を期待する。(社会福祉施設)
- 「町全体」や「成田空港とスカイパークしばやま」を循環する公共交通を運行してほしい。(社会福祉施設、観光系団体、医療施設)
- 町内には施設が点在しているため、大半を網羅することは無理だと考えるが、人口密度の高いエリアや観光・宿泊施設などは、定期的に巡回した方が利用者も増すと思う。(観光系団体)
- 交通弱者の定義を町内の学生・シニア層だけでなく、町外から訪れる観光客(都心・インバウンド)まで拡大することで、町内の公共交通ネットワークを充実させてほしい。(観光施設)
- スカイパークしばやまのホームページで紹介している観光スポットだけでも、バスで周遊できるようにしてはどうか。(観光系団体)
- 地域住民の足となるだけでなく、インバウンドなどの需要に対応した交通網の整備を期待する。(観光施設)
- 利用者にバスの現在位置や混雑状況をリアルタイムで配信するなどのシステムを構築できないか。(社会福祉施設)
- 芝山あいあいタクシーを相乗りとして待ち時間を短縮できないか。電話だけでなくアプリでの予約はできないか。(社会福祉施設)
- 費用対効果を考えた場合、他市町村と比べて充実しているにも関わらず、これ以上の公共交通を望む必要はないのではないか。(観光系団体)
- 買い物、通勤、通学に対する移動が不便であり、最優先で対応すべきである。(観光系団体)

## (2) 交通事業者

### ■公共交通についての現況や課題、利用者から受けた公共交通に関する要望など

- 主な利用者からの意見として、「IC 乗車券の導入」（鉄道）や「朝・夕の時間帯に便数を多くしてもらいたい」（バス）という声がある。
- 主な運行上・経営上の問題点として、「乗務員不足」「新型コロナウイルスの影響による成田空港の機能低下（高速バス収入減）」「燃料費の高騰」「乗合（一般）の構造的赤字」「コロナによる影響を含めた労働人口（通勤）の減少」がある。（バス）
- コロナ禍の影響により、レンタカーや電車での移動が増え、バスでの移動は減少傾向にある。通勤での利用は回復しつつあるが戻りきれておらず、観光での利用も上向いているものの限定的である。（バス）
- 長大路線は運転手の負担増加とともに、道路の混雑状況の影響を受けやすいため、定時性の確保の観点からも、運行ルートや車両をコンパクトにした方が良い。（バス）

### ■利用促進・利便性向上・経営改善などのために行っていること、今後計画していること

- 都市間輸送の PR（ホームページ、広告等）（バス）
- 観光庁助成制度を活用したプロモーションの実施（バス）
- Japan taxi や GO などタクシー配車アプリの導入（タクシー）
- 他社（鉄道やバス事業者など）との連携の強化（バス）

### ■公共交通が連携して取り組めること、連携すべきと考えること

- バスの接続時間を合わせてほしい。（鉄道）
- 成田空港機能拡大に伴い予想される交通渋滞に対して、周辺市町を含めた早めの具体的な協議を行いたい。（バス）
- 各市町のシャトルバス等が重複して芝山町を通行しているため、市町間で連携できると良い。運転手不足にも対応できる。（バス）
- 乗合事業やデマンド型乗合タクシー事業に参入することで民間タクシーと連携し、町内から町外（八街、成田、匝瑳、東金）までの交通弱者の利便性を図りたい。（タクシー）

### ■芝山町の施策や計画に提言・期待することや、行政と事業者が協働で実施したいこと

- 芝山千代田駅周辺へ企業を誘致してほしい。駅前ロータリーを改修してほしい。（鉄道）
- 2024 年の改善基準告示見直しに向けて、基準告示に対応できるよう、空港シャトルバスのゆとりのあるダイヤ作成をお願いしたい。（バス）
- 多古台のような、住民にとって便利で生活しやすいまちづくりを期待している。（バス）
- 事業者努力だけでは公共交通を維持する事はできないため、行政の力を借りながら様々な取り組みでいきたい。（バス）
- 行政区域を超えた面的な観光振興と、その移動手段として公共交通利用を促進してほしい。併せて、行政が主体となった広報やプロモーション活動を行ってほしい。（バス）
- 芝山あいあいタクシーは一部の住民が利用している傾向にあるため、より多くの住民が利用しなくなる運行のあり方の再検討が必要である。（タクシー）
- 芝山あいあいタクシーを乗合にし、町内の拠点からタクシーで移動するという利便性の確保が必要である。（タクシー）